

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	COCO		
○保護者評価実施期間	2025年 6月 1日		2025年 6月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 17名
○従業者評価実施期間	2025年 6月 1日		2025年 6月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 7月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動を固定化せず、利用児童の特性や状況に合わせて毎日変えるよう工夫をしている。		
2	面談・電話・ノートでの情報共有を通じて、保護者ときめ細かく迅速に相談に応じていることで、安心して利用ができるようにしている。		緊急時の連絡ツール（LINE、メールリスト等）を保護者と共有し、緊急時であっても迅速に対応ができるような仕組みをつくる。
3	こどもが利用を楽しみにし、保護者からも満足いただけるような支援を提供できている。		

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がないこと。	放課後児童クラブに出向く場合であっても、自事業所へ招待をする場合であっても、室内空間や駐車場のスペースが足りないことが考えられる。	卒業した児童・職員家族との交流機会の設置
2	家族等も参加できる研修会や情報提供の機会や、父母の会、保護者同士の交流の機会が少ないこと。	以前は相談支援だけで十分であるという意見が多く、また仕事の都合で開催したとしても参加できない家庭が多かった。保護者会や勉強会の機会があれば参加したいという声が上がっていることから、開催に向けた計画を建てる。	R6年度は作品展という形で多くの家庭に来所いただいた。今後は作品展のような企画に加えて、参加型の企画を検討する。（交流会、勉強会等）
3			